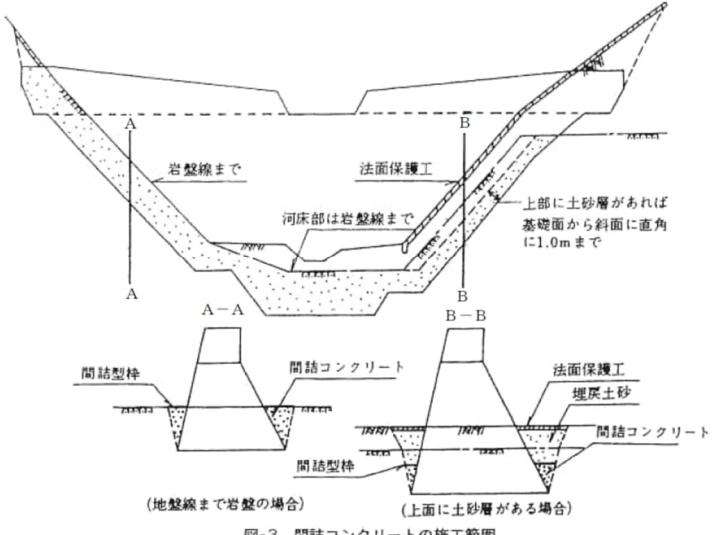
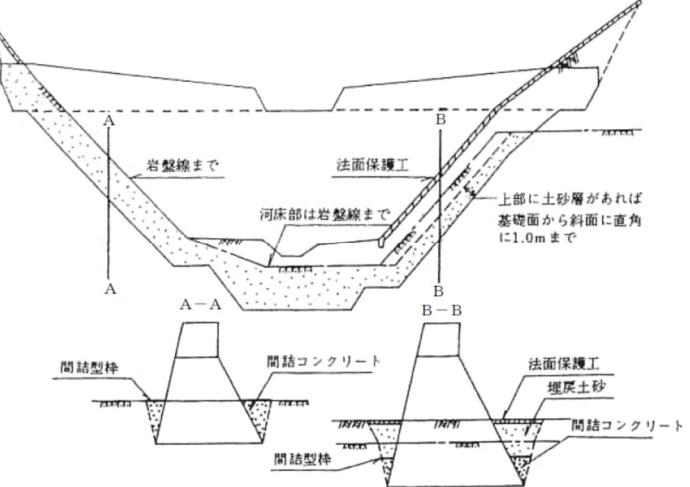


積算基準の運用（積算参考資料 I）正誤表 1/3

ページ	誤	正																												
156	<p>6. 均しコンクリートについて 一般構造物の均しコンクリートは、厚さ 10 cm を標準とする。(18-8-40) なお、土質等によりこれにより難い場合は担当課と協議されたい。</p> <p>7. 捨てコンクリートについて 鉄筋構造物で岩盤に接して築造する場合は、底面部に捨てコンクリートとして $t = 10$ cm を計上する。 但し、設計図面には捨てコンクリートは明示しないものとし、数量総括表へ記載方法は次のとおりとする。</p> <table border="1" data-bbox="332 557 1163 700"> <thead> <tr> <th>工種</th><th>種別</th><th>個別</th><th>規格</th><th>単位</th><th>数量(今回)</th><th>摘要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本体工</td><td></td><td></td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>コンクリート</td><td></td><td>m³</td><td>100</td><td></td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>捨てコンクリート</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td></td></tr> </tbody> </table>	工種	種別	個別	規格	単位	数量(今回)	摘要	本体工				式	1				コンクリート		m ³	100				捨てコンクリート		式	1		<p>6. 均しコンクリートについて 一般構造物の均しコンクリートは、厚さ 10 cm を標準とする。(18-8-40) なお、土質等によりこれにより難い場合は担当課と協議されたい。</p> <p>「7. 捨てコンクリートについて」を削除</p>
工種	種別	個別	規格	単位	数量(今回)	摘要																								
本体工				式	1																									
		コンクリート		m ³	100																									
		捨てコンクリート		式	1																									

積算基準の運用（積算参考資料 I）正誤表 2/3

ページ	誤	正																																																																					
243	<p>1-3-2 玉石（岩碎）張歩掛（10m²当り）</p> <p>表-3.1 玉石（岩碎）張歩掛（10m²当り）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>割詰石</td> <td>控20cm外</td> <td>m³</td> <td>1. 2</td> <td>購入する場合</td> </tr> <tr> <td>玉石（岩碎）</td> <td>控20cm内外</td> <td>m³</td> <td>1. 2</td> <td>流用する場合</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>18-12-20BB</td> <td>m³</td> <td>0. 8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>3. 2</td> <td>法面整形、小運搬共</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>本表には、運搬距離20m程度の小運搬距離を含む。</p> <p>令和7年4月1日以前の設計による工事のみ適用可。</p> <p>1-3-3 間詰コンクリート</p> <p>1) 堤体間詰コンクリートは掘削地山の岩盤線までとする。但し、上面の土砂層があり、土砂の埋戻し並びに法面保護工を施工する場合は、間詰コンクリートは堤敷部より厚さ1.0mまでとする。</p> <p>2) 間詰コンクリートは堤体と同時打設を行なうものとし、別途間詰用型枠を計上すること。</p>  <p>図-3 間詰コンクリートの施工範囲</p> <p>3) 間詰型枠施工歩掛は外部、内部型枠と同様とする。</p> <p>1-3-2 玉石（岩碎）張歩掛（10m²当り）</p> <p>表-3.1 玉石（岩碎）張歩掛け（10m²当り）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>割詰石</td> <td>控20cm外</td> <td>m³</td> <td>1. 2</td> <td>購入する場合</td> </tr> <tr> <td>玉石（岩碎）</td> <td>控20cm内外</td> <td>m³</td> <td>1. 2</td> <td>流用する場合</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td>18-12-20BB</td> <td>m³</td> <td>0. 8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>3. 2</td> <td>法面整形、小運搬共</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>本表には、運搬距離20m程度の小運搬距離を含む。</p> <p>令和7年3月31日以前の設計による工事のみ適用可。</p> <p>1-3-3 間詰コンクリート</p> <p>1) 堤体間詰コンクリートは掘削地山の岩盤線までとする。但し、上面の土砂層があり、土砂の埋戻し並びに法面保護工を施工する場合は、間詰コンクリートは堤敷部より厚さ1.0mまでとする。</p> <p>2) 間詰コンクリートは堤体と同時打設を行なうものとし、別途間詮用型枠を計上すること。</p>  <p>図-3 間詮コンクリートの施工範囲</p> <p>3) 間詮型枠施工歩掛けは外部、内部型枠と同様とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	割詰石	控20cm外	m ³	1. 2	購入する場合	玉石（岩碎）	控20cm内外	m ³	1. 2	流用する場合	コンクリート	18-12-20BB	m ³	0. 8		普通作業員		人	3. 2	法面整形、小運搬共	諸雑費					合計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	割詰石	控20cm外	m ³	1. 2	購入する場合	玉石（岩碎）	控20cm内外	m ³	1. 2	流用する場合	コンクリート	18-12-20BB	m ³	0. 8		普通作業員		人	3. 2	法面整形、小運搬共	諸雑費					合計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																			
割詰石	控20cm外	m ³	1. 2	購入する場合																																																																			
玉石（岩碎）	控20cm内外	m ³	1. 2	流用する場合																																																																			
コンクリート	18-12-20BB	m ³	0. 8																																																																				
普通作業員		人	3. 2	法面整形、小運搬共																																																																			
諸雑費																																																																							
合計																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																			
割詰石	控20cm外	m ³	1. 2	購入する場合																																																																			
玉石（岩碎）	控20cm内外	m ³	1. 2	流用する場合																																																																			
コンクリート	18-12-20BB	m ³	0. 8																																																																				
普通作業員		人	3. 2	法面整形、小運搬共																																																																			
諸雑費																																																																							
合計																																																																							

積算基準の運用（積算参考資料 I）正誤表 3 / 3

ページ

547